

「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営への影響緊急調査」

結果報告書

【調査目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経営に及ぼす影響について、緊急に状況を把握し、今後求められる中小企業支援策や行政への要望を検討する。

【調査期間】 令和2年3月10日（火）～3月19日（木）

【調査対象】 当所会員事業所（建設業・製造業・宿泊業 従業員20人以下、小売業・サービス業・飲食業・卸売業 従業員5人以下）を中心に550社を抽出

【調査方法】 ヒアリング形式

【回答数】 526社

山口商工会議所

【 結果概要(まとめ) 】

1. 現時点及び今後の経営への影響について

△現時点で「影響がある」と回答した企業は61.8%であり、今後については68.6%と影響の拡大が懸念される。現時点で、「影響がない」と回答した企業は34.0%であり、「今後影響がでる可能性がない」と回答した企業は、12.0%。今後、このままの現状が続けば「影響が出る可能性がでる」「わからない(懸念あり)」の企業が、約9割という結果になった。

△業種別にみると、現時点で「影響がある」と回答した企業は、「宿泊業」100%、「飲食業」86.2%、「卸売業」72.7%、「製造業」70.7%、「小売業」67.1%、「その他サービス業」50.0%、「建設業」41.8%、「その他」33.3%という結果となった。

今後、「影響がでる可能性がある」と回答した企業は、「宿泊業」100%、「飲食業」86.2%、「卸売業」81.8%、「製造業」73.2%、「小売業」72.5%、「建設業」65.7%、「その他サービス業」54.9%、「その他」41.7%。今後、影響が懸念される回答が最も増えたのは、「建設業」の23.9%であった。

2. 具体的な影響の内容について

△現時点での影響の内容で、最も多いのが「売上、客数減少」の49.2%、次に「予約キャンセル(機会喪失)」の26.2%、「中国製品の入荷の遅れ」「商品欠品」と続く。

△今後の影響の内容で、最も多いのが「売上、客数減少」の52.4%、次に「予約キャンセル」の21.6%。「中国製品の入荷の遅れ」「商品欠品」と続く。影響が長引くことにより、「売上、客数減少」に大きな影響が懸念される。

3. これから3ヶ月間で見込まれる損害及び要因について

△3ヶ月間で見込まれる損害とその内容について、「売上の前年同期比5%以上減少」が36.2%、「売上の前年同期比20%以上減少」が48.2%。その他、「建設業」で1,000万円以上の収入減を見込む回答があった。

4. 影響に対する対策について

△影響(感染拡大)への対策として、「社員への感染予防の注意喚起」が33.3%と最も多い。続いて、「店舗等の衛生設備等の整備」の25.0%、「接客対応マニュアルの変更」の22.3%となった。

5. 衛生対策や危機対策マニュアルの有無について

△感染拡大などに対応した衛生対策や危機管理マニュアルの有無について、90.2%の企業が「ない」と回答。「ある」と回答した企業は、わずか6.6%にとどまった。

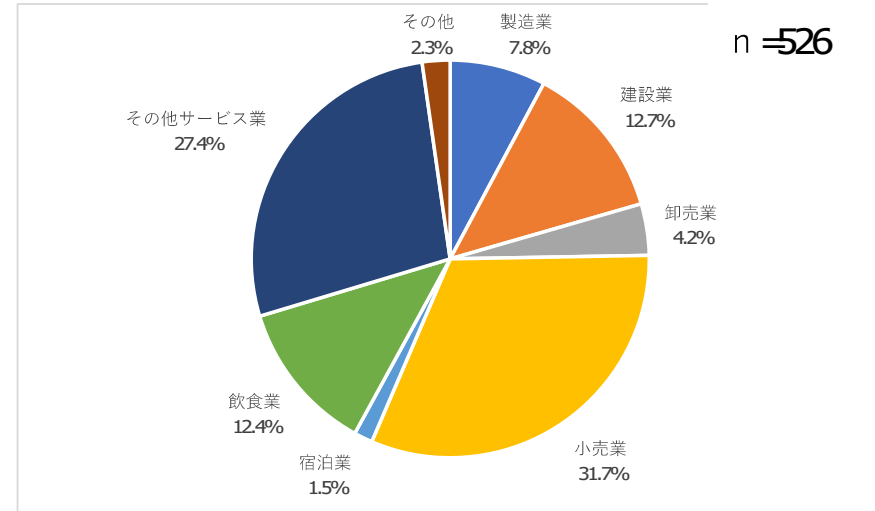
6. 支援機関に期待する支援策について

△支援機関に期待する支援策では、「中小企業支援策の情報提供」が最も多く、32.6%の回答があった。「金融支援」29.4%、「消費喚起の取り組み」16.1%と続く。その他に、販売促進に繋がる取り組みを期待する意見もあった。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営への影響緊急調査

業種別回答数

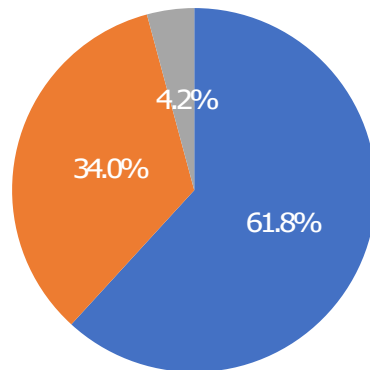
業種	回答数
製造業	41
建設業	67
卸売業	22
小売業	167
宿泊業	8
飲食業	65
その他サービス業	144
その他	12
計	526



1. 現時点及び今後の経営への影響について

(1)現時点で影響がありますか

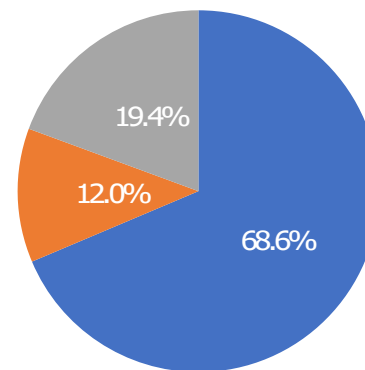
n =526



- 影響がある
- 影響がない
- わからない (懸念あり)

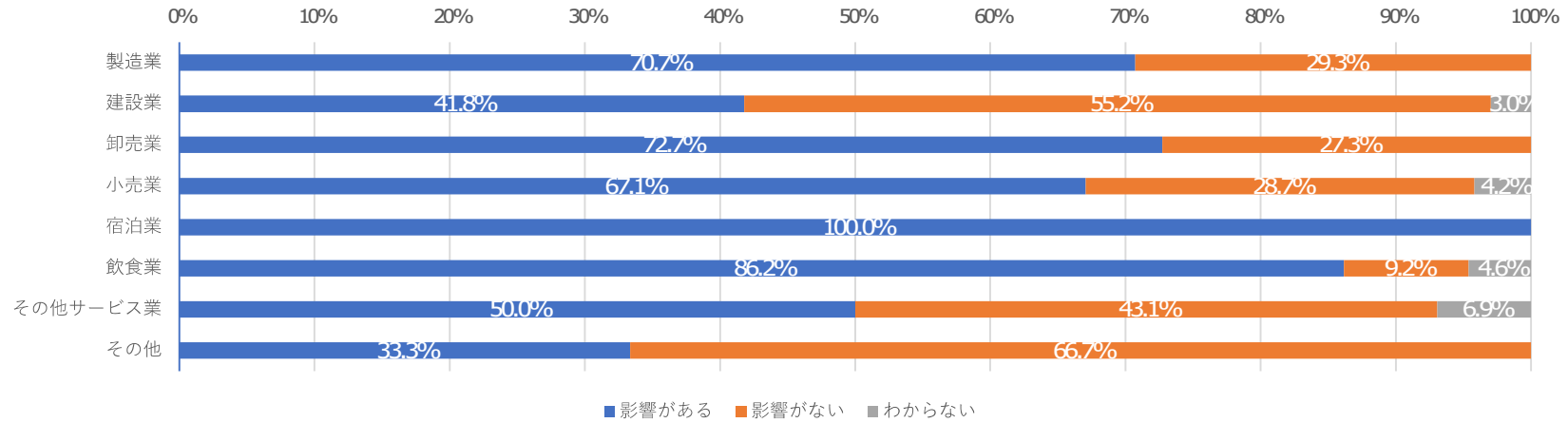
(2)今後影響が出る可能性がありますか

n =526

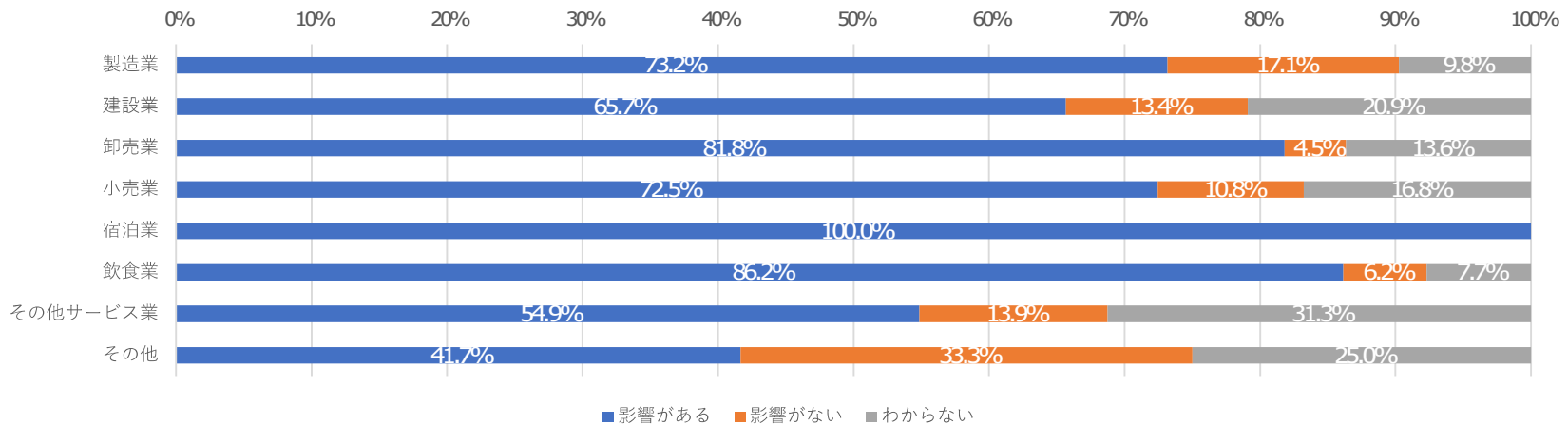


- 可能性がある
- 可能性はない
- わからない (懸念あり)

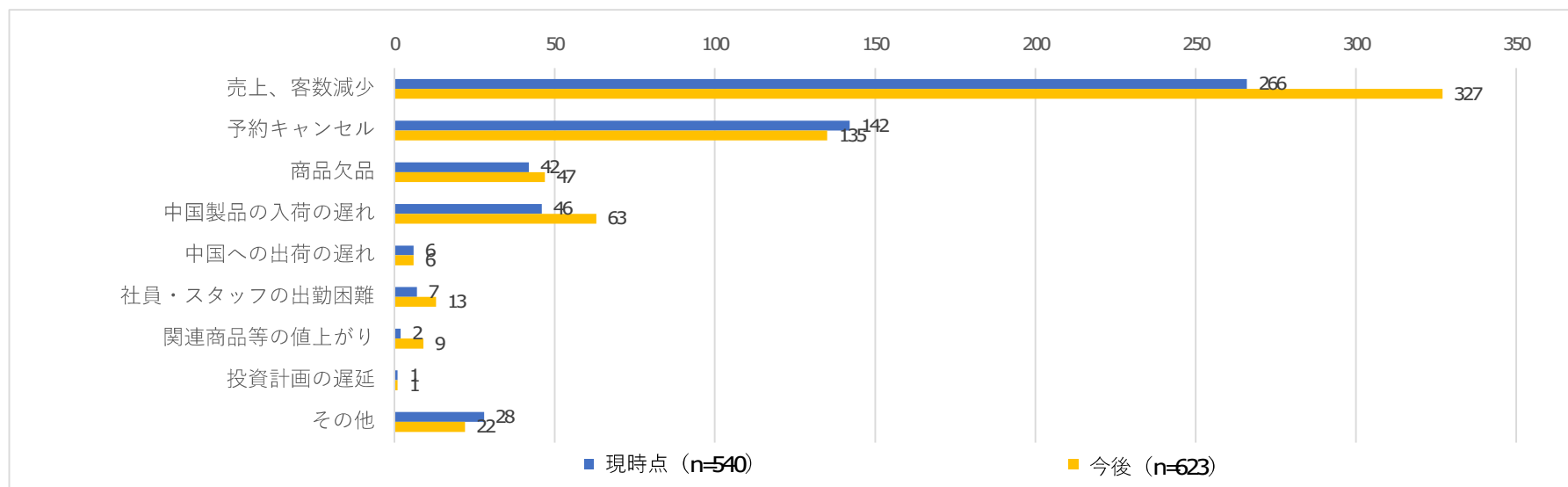
現時点の影響（業種別）



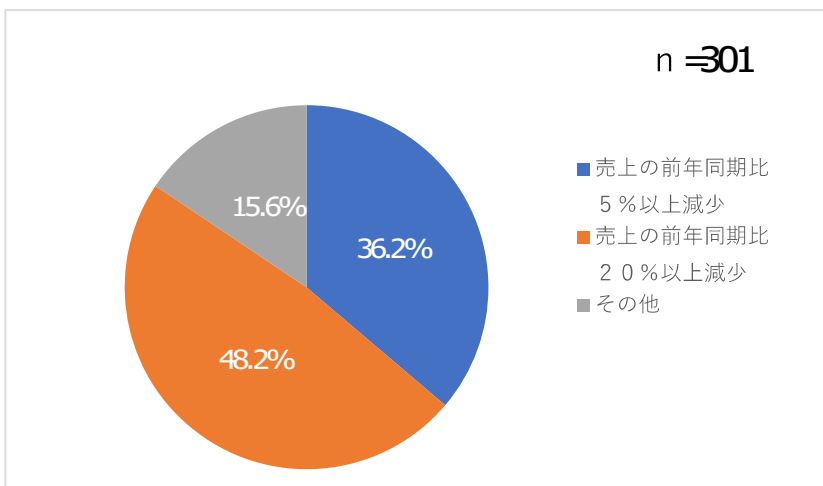
今後の影響（業種別）



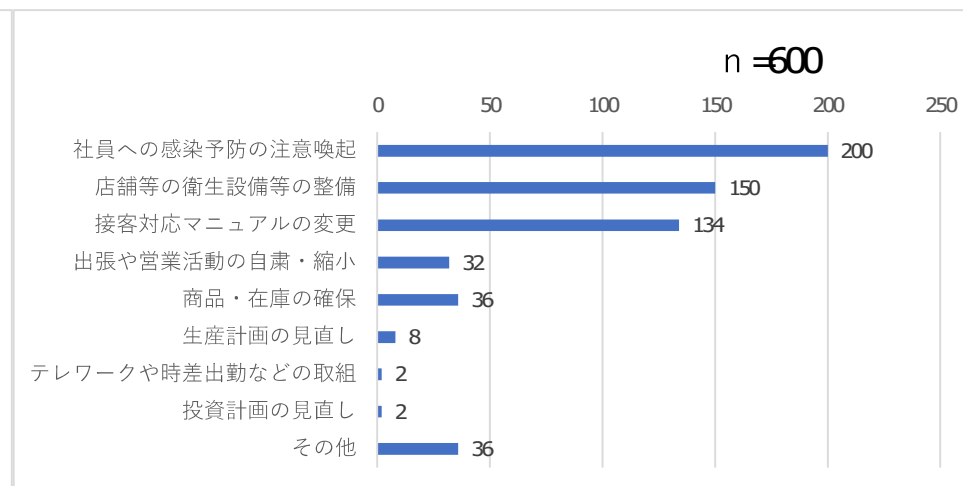
2. 具体的な影響の内容について



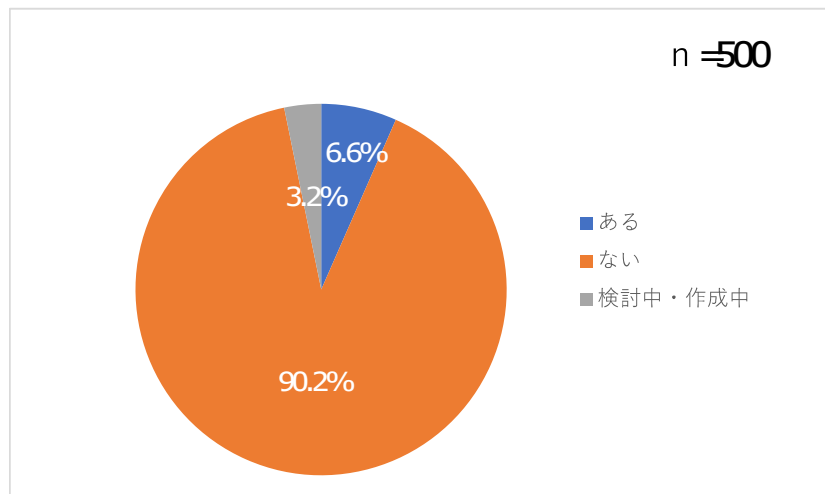
3. これから3ヶ月間で見込まれる損害及び要因について



4. 影響に対する対策について



5. 衛生対策や危機対策マニュアルの有無について



6. 支援機関に期待する支援策について

